

1. 規制（工事）概要  
（1）夜間通行止め区間



## (2) 主な工事内容

### ○お客さまの走行安全性を高めるために

#### 路面損傷箇所の補修

安全な走行ができるよう、路面の凹凸やひび割れを補修します。



《路面損傷箇所の補修例》



《路面標示工の施工例》

#### 視線誘導灯の設置

霧多発箇所の交通安全対策として、視線誘導灯設置のための作業をおこないます。



《視線誘導灯の設置例》

### ○道路構造物を安全にご利用いただくために

#### トンネルおよび道路構造物の点検・清掃

消火設備、ジェットファン、照明設備等のトンネル附属物、排水構造物等の道路附属物を常時良好な状態に保つための点検・清掃をおこないます。



《トンネル側壁清掃》



《ジェットファン清掃・点検》

## 2. お客さまへのご迷惑を最小限とするための取組み

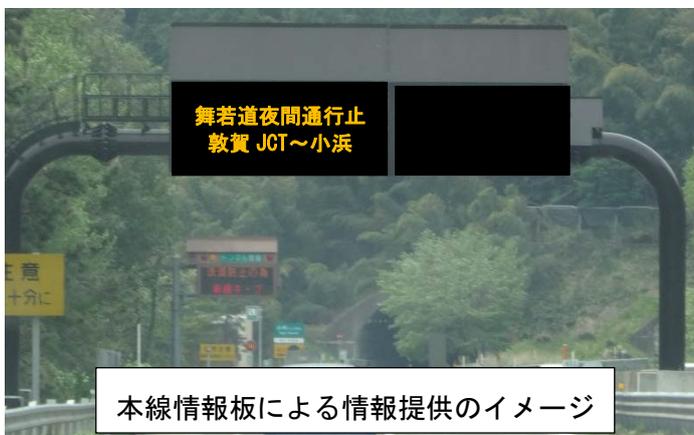
### ① 工事時期・曜日の設定

降雪時期を考慮し、交通量が増大するゴールデンウィーク期間より前である比較的交通量の少ない4月に設定しております。

### ② 高速道路を走行するお客さまへの情報提供の強化

夜間通行止め実施時には、広域迂回分岐手前で本線上の情報板による情報提供および通行止め区間手前での路肩情報板などによる情報提供をおこないます。

## 夜間通行止め区間及び迂回路案内図



※情報板の表示内容についてはイメージです。

また本線情報板については上記の他、通行止め区間近隣についても表示いたします。

### 3. 夜間通行止めに伴う迂回路のご案内

夜間通行止め時に当該区間をご利用される場合、迂回路は以下のとおりです。  
 (「1. 規制(工事)概要(1)夜間通行止め区間」内の別添図①をご参照ください。)

道路名	通行止め区間	推奨迂回路	所要時間(参考) ※渋滞していない場合
E27 舞鶴若狭道	小浜 IC ~ 敦賀 JCT	一般国道 27 号	迂回路利用の場合 約 60 分 (通常高速利用時 約 40 分)

### 4. 乗り継ぎ料金調整について

通行止め区間(乗継指定 IC 間)を一般道に迂回し、再度同一方向の高速道路に乗り継がれるお客さまには、高速道路料金が割高にならないよう所定の方法により料金の調整をおこなっております。

《ETC をご利用のお客さま》

ETC をご利用のお客さまは、一旦流出する走行と乗り継ぎ後の走行を同じ ETC カードで、通常どおり ETC レーンを無線走行してください。(『高速道路通行止め乗継証明書』の入手は不要です。クレジットカード会社などからの料金請求時に料金の調整がされます。)

《ETC 以外でご利用のお客さま(現金などご利用のお客さま)》

通行止めにより高速道路を一旦流出する IC でお渡りする『高速道路通行止め乗継証明書』を乗り継ぎ後の最初の出口 IC で、係員にお渡しください。

《乗り継ぎ指定インターチェンジ》

道路名	通行止め区間	上り線 または 下り線	乗り継ぎ指定インターチェンジ※1	
			流出指定 IC ※2 (乗継証明書発行 IC)	再流入指定 IC ※3
E27 舞鶴若 狭道	【上下線】 小浜 IC~ 敦賀 JCT	上り線 小浜方面	＜北陸道＞ 武生 IC、今庄 IC、敦賀 IC、木之本 IC、長浜 IC、南条スマート IC ※4、小谷城スマート IC ※5	＜舞鶴若狭道＞ 小浜 IC、小浜西 IC、大飯高浜 IC、舞鶴東 IC
		下り線 敦賀方面	＜舞鶴若狭道＞ 小浜 IC、小浜西 IC	＜北陸道＞ 鯖江 IC、武生 IC、今庄 IC、敦賀 IC、木之本 IC、長浜 IC、米原 IC 南条スマート IC ※4 小谷城スマート IC ※5

※1 24 時間以内に再流入指定 IC から乗り継いでください。

※2 通行止め開始時に区間内を走行中の車両は、途中の IC で流出していただく場合があります。その場合、当該 IC を流出指定 IC として扱います。(乗継証明書を発行します。)

※3 流出指定 IC で流出後、通行止めが解除された場合は、流出した IC または進行方向上の他の流出指定 IC で再流入されても料金の調整をおこないません。

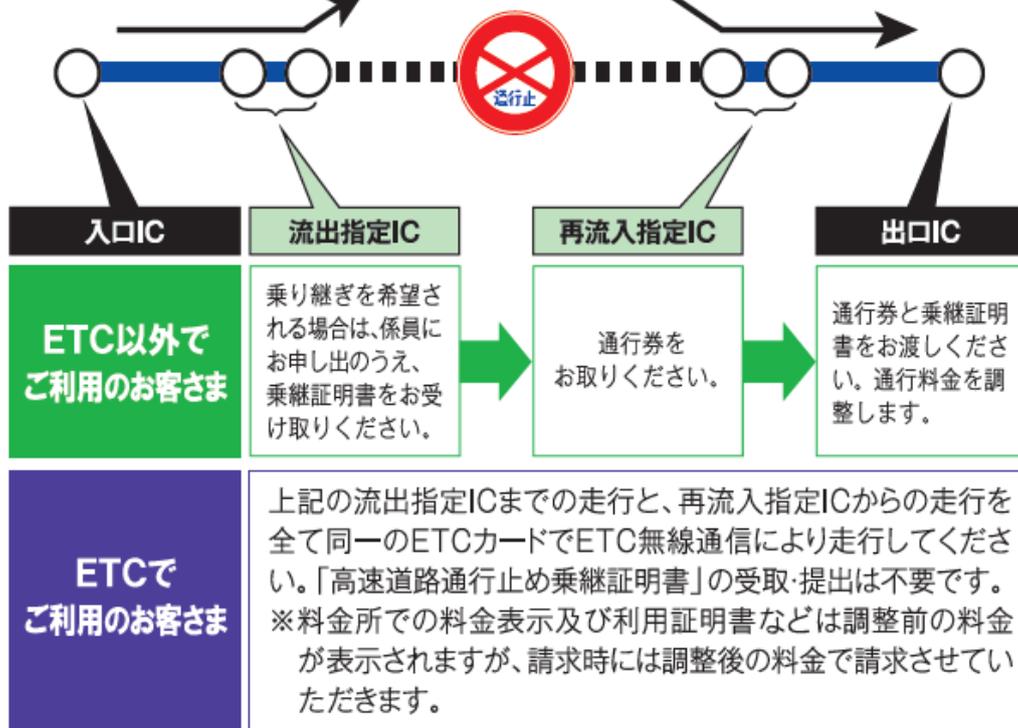
※4 南条スマート IC は ETC 専用 IC で、2018 年 3 月 28 日(水) 午前 6 時より 24 時間ご利用できます。

※5 小谷城スマート IC は ETC 専用 IC で、24 時間ご利用できます。

#### ご注意

通行止めによる乗継調整における ETC 時間帯割引の適用については、直通走行と見なした場合に適用される ETC 時間帯割引を適用したうえで乗継調整をおこないません。

**工事による  
通行止め区間**



## 5. 工事規制情報のご案内

### (1) 交通規制のご案内

- ポスター、チラシ、横断幕、懸垂幕、立看板などで事前にお知らせします。
- NEXCO 中日本公式 WEB サイト内において、工事規制情報を確認いただけます。

<http://www.c-nexco.co.jp/construction/>

NEXCO中日本 工事規制カレンダー



### (2) お出かけ前に入手できる道路交通情報

#### ■日本道路交通情報センターの道路交通情報

インターネット（道路交通情報 Now!）（<http://www.jartic.or.jp/>）や電話で道路交通情報をご確認いただけ入手できます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666（携帯短縮ダイヤル「#8011」）

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。

#### ■iHighway 中日本（アイハイウェイ中日本）

全国の高速道路交通情報を携帯電話の WEB サイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生または解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



#### ■ハイウェイテレホン

リアルタイムの主要高速道路情報（5分更新）を、お電話にて24時間入手できます。

携帯電話から「#8162 [は一い、無事（帰る）]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手できます。

固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

北陸地区情報	敦賀局	0770 (21) 1620	福井局	0776 (57) 1620
	金沢局	076 (253) 1620	富山局	076 (476) 1620
近畿地区情報	大津局	077 (564) 1620	京都局	075 (602) 1620
	神戸局	078 (903) 1620	大阪局	06 (6876) 1620

また、音声によるハイウェイテレホンと併せて携帯電話の WEB サイトでご確認いただける、「目で見るハイウェイテレホン」もご活用ください。

- 東海・北陸地方の高速道路情報

<http://www.highway-telephone.com/>

- 関東・甲信越地方の高速道路情報

<http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml>



### (3) 高速道路上で入手できる道路交通情報

- 道路交通情報板
- ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ハイウェイ情報ターミナル（サービスエリア・パーキングエリアに設置）
- VICS（VICS 対応ナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます）

### (4) その他

- 道路緊急ダイヤル（#9910）

高速道路をご利用中に「故障車」や「落下物」、「道路の損傷」などを見つけたら、『#9910』道路緊急ダイヤル（通話料無料）にお電話ください。

## 6. お願い

### (1) ゆとりをもった高速道路のご利用を

工事期間中は、渋滞や迂回により通常より所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立てていただき、お出かけ前には最新の交通情報を確認のうえ、ご利用いただきますようお願いいたします。

また、天候および作業進捗等により工事期間を変更する場合があります。情報板や立看板などでお伝えしてまいります。ご利用の際はお手数をおかけしますが、事前に通行止めや規制情報をご確認くださいようお願いいたします。

### (2) 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞後尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止に心掛けてください。



### (3) 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いいたします。(2008年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました。)



### (4) 高速道路上で停止した場合は

事故や故障等により万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください。(設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通過して移動してください。)

また、車内や道路に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。



### (5) 高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のUターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。

また、高速道路をご利用される際には、標識や路面標示を確認し、指定された方向への走行をお願いします。万が一、逆走をしてしまった場合には、周囲を確認したうえでハザードランプを点灯して路肩等に停止し、安全な場所から速やかに道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。



以上